**第240号 紙面案内**

第2,3面 ……理事会報告、平成18年度 通常総会報告

第4面 ……速報！ 新会長が決定しました

第6面 ……第54回全国研究大会自由論題報告募集！

国際学術交流報告

国際委員会委員長 吉田優治（千葉商科大学）

1. 韓国経営教育学会との学術交流について

かねてより韓国経営教育学会から要望のあった学術交流については2004年10月に両学会会長が覚書を交換して交流を進めるとの基本方針を確認していたが、その後、国際委員会が韓国経営教育学会と協議を重ね、本年3月24日（金）の理事会において「報告者交換プログラム」と「論文交換プログラム」をスタートさせることが日本側で正式に決定された。

「報告者交換プログラム」は、各学会が推薦する報告者1名もしくは1グループを相手国に派遣するもので、日本側は秋大会、韓国側は春大会に報告者を受け入れるものである。また「論文交換プログラム」は各学会が推薦する論文を1編交換しそれぞれの学会学術誌に掲載するというものである。

去る4月21日（金）～22日（土）に韓国経営教育学会の2006年度春季「国際学術発表会」が「グローバル経営教育革命」を共通テーマとして慶北大学校で開催され、国際委員会から吉田優治副委員長（当時）が参加して韓国経営教育学会と今後の国際学術交流の取り組みについて協議をした。その結果、両プログラムを本年度よりスタートさせることで合意した。この発表会には舩富順久会長（当時）のほか、和光大学の樋口弘夫氏、小林稔氏、半谷俊彦氏が参加され、両学会の交流が行なわれた。なお本学会からの報告者派遣は来年度からスタートする。

2. アメリカ経営学会・経営教育部会との学術交流について

両学会間の「報告者交換プログラム」は、本年5年目をむかえた。本年6月24日（土）に和光大学で開催された第53回全国研究大会ではDr. Carolyn Wiley氏（前部会長2004～2005）が「Trends in Global Leadership Development」を報告された。また本年8月11日（金）～16日（水）にジョージア州アトランタで開催されるアメリカ経営学会年次大会では須田敏子氏（青山学院大学）が「A Change in Japanese Management Education System : Comparison with the UK」を報告する予定である。

理事会報告

平成18年6月23日(金)、株式会社日本航空ジャパン604会議室において、平成18年度第1回理事会が開催されました。以下、内容について報告申し上げます。

(1) 平成18年度通常総会の件

和光大学における通常総会の開催ならびに理事会選挙について報告された。選挙管理委員、選挙幹事の選出が報告され、選挙実施上の留意点について確認した。

(2) 平成17年度活動報告ならびに収支決算の件

平成17年度における活動について報告があった。収支決算の内容について説明され、会計監事から監査報告があり、承認された。

(3) 平成18年度活動計画ならびに予算収支計画

平成18年度活動計画ならびに予算収支計画について説明され、実行上の留意点について議論した上で、これを承認した。

(4) 下記の各委員会からの報告がなされた。

①産学交流シンポジウムの平成17年度の活動状況について報告され、18年度も引き続き会員の協力を要請することを確認した。

②創立25周年記念事業による経営教育事典の発行および編集の経緯について報告された。執筆者へ1冊贈呈および必要経費充当のための募金の実施、募金者への贈呈基準(5,000円1口、2口まで1冊贈呈、それ以上は1口につき1冊贈呈)について議論し、これらを承認した。

③第54回全国研究大会委員会より、同大会を流通科学大学において平成18年10月27日(金)～10月29日(日)の日程で開催することが提案され、これを承認した。

④機関誌編集委員会より機関誌第9号の発行について報告された。機関誌投稿規程ならびに機関誌投稿要領の改訂について提案され、これを承認した。同改訂は平成18年6月23日(金)より発効する。

⑤山城賞選考委員会より報告があった。

⑥会報委員会より報告があった。

⑦国際委員会からの活動報告(前頁参照)の後、前日来日したアメリカ経営学会経営教育前部会長(2004～2005)、Dr. Carolyn Wiley氏が紹介され、同氏から挨拶があった。

(5) 会員入退会について

8名の入会、28名の個人会員退会、1社の法人会員退会が承認された。個人会員852名、法人会員10社となったことが報告された。

(6) 地域部会報告

九州部会、中部部会より報告があった。

(7) 経営関連学会協議会への参加およびメーリングリスト加入の件

経営関連学会協議会について説明があり、同協議会の参加ならびにメーリングリスト加入について承認した。

- (8) 日本経営システム学会第37回全国大会への協賛について
審議の上、これを承認した。

以上

平成18年度 通常総会報告

平成18年6月24日（土）16：40より、和光大学J-401教室にて平成18年度通常総会が行われました。以下、その内容をご報告致します。

(1) 役員選挙の実施

任期満了に伴う役員選挙が実施された。前日の理事会で選任された3名で構成される選挙管理委員会（川端大二氏、松本芳男氏、白川美知子氏）と、同委員会が指名した選挙幹事10名により執り行われた。

(2) 平成17年度活動報告並びに収支決算報告

平成17年度に行われた第51回全国研究大会（明治大学）、第52回全国研究大会（愛知産業大学）や産学交流シンポジウム、国際交流事業など諸活動が報告された。続いて収支報告および会計監事による監査報告がなされた。これら報告内容はすべて承認された。

(3) 平成18年度活動計画並びに収支予算

平成18年度の主な活動計画についての説明が行われた。主なものは以下の通りである。

- ・全国研究大会 2回（第53回……和光大学、第54回……流通科学大学）
- ・地域部会（関東4回、他の地域2回）
- ・産学交流シンポジウム 2回（東京1回、他の地域1回）
- ・国際交流（アメリカ経営学会1回、韓国経営教育学会1回）
- ・特定研究プロジェクトの募集
- ・ホームページの更新等

続いて収支予算が示され、活動計画とともに承認された。

(4) 創立25周年記念出版事業の報告

25周年記念事業である『経営教育事典』（学文社）の完成について報告された。また、当該出版事業への寄付の呼びかけがなされた。

(5) 経営関連学会協議会への参加について

経営関連学会協議会についての説明があり、同協議会への参加について説明がされた。

(6) 委員会報告

会報委員会をのぞく各委員会から活動内容等の報告があった。

以上



新会長が決定しました

平成18年度通常総会（6月24日（土）、於：和光大学）にて、任期満了に伴う理事選挙が行われ、25名の理事が選任されました（任期：平成21年度通常総会まで）。翌25日（日）12：15～13：00に、和光大学内会議室にて新理事会が開催され、会長、総務委員長、組織委員長が決められました。以下、会員の皆様にお伝えいたします。なお、他の役職者につきましては、後日開催の理事会にて決定することになりました。

会 長 小 椋 康 宏（東洋大学）
総務委員長 柿 崎 洋 一（東洋大学）
組織委員長 加 藤 茂 夫（専修大学）

ご寄付のお願い

前会長 飴富順久

本学会創立25周年を記念して『経営教育事典』が学文社から発行されました。発行には多くの方々よりご協力をいただき、ありがとうございます。心から感謝申し上げます。なお、出版に当たって、皆様からのご寄付（1口5,000円から）を募っております。1口もしくは2口のご寄付を頂いた方には同事典を1冊、3口以上のご寄付を頂いた方には1口につき1冊を加算して（例えば、3口の場合は2冊、4口の場合は3冊）進呈致します。皆様のご協力をお願い申し上げます。ご寄付の方法等につきましては、別途ご案内申し上げます。

中部部会開催のご案内

下記の要領で、中部部会を開催いたします。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

*日時 平成18年11月11日（土）

*場所 中京大学 名古屋キャンパス センタービル（0号館）6階0604教室
地下鉄鶴舞線・名城線「八事」駅5番出口前

*報告者、報告題目等は未定です。決定次第お知らせ致します。

*終了後、懇親会を開催します。

※中部部会事務局では、随時報告募集を行っております。報告を希望される方は堀田友三郎（愛知産業大学経営学部 〒444-0005 愛知県岡崎市岡町原山12-5 TEL.0564-48-4511 e-mail:hotta@asu.ac.jp）までお知らせください。

第54回全国研究大会 大会開催校案内

流通科学大学 (10/27~10/29開催)

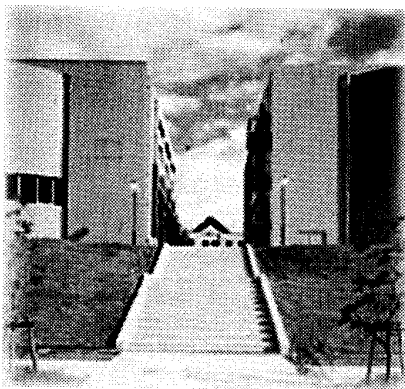
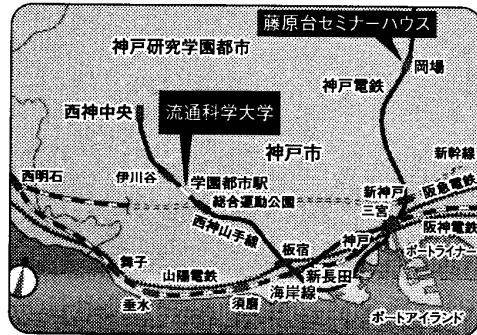
流通科学大学が位置する神戸は、本年2月、ポートアイランド沖の神戸空港が運用を開始し、震災からの復活を遂げようとしています。

流通科学大学は神戸市営地下鉄学園都市駅（新幹線新神戸駅より約25分、神戸の中心地、三宮から約23分、神戸空港から三宮経由で約41分、大阪から新快速に乗り三宮経由で約48分、乗換時間は含まれず）より徒歩5分に位置します。大学キャンパス2棟からは淡路島、明石大橋を展望できます。

また、周囲に兵庫県立大学（旧神戸商科大学）、神戸市看護大学、神戸市外国語大学、神戸芸術工科大学、神戸市立工業高等専門学校が立ち並ぶ「神戸学園都市」の一角に位置しています。研究、教育の相互交流も行われています。

流通科学大学は、日本で初めて「流通」を専門に研究・教育する大学として中内功氏の提唱にもとづき1988（昭和63）年に開学しました。現在、「流通」「マーケティング」「実学」を研究教育の柱としています。

混乱の時代にあって、われわれがなすべきことは生産中心の社会を改革し、流通が主体性を持ち、人間本位で、生活者のための社会を構築することであり、真っ向から流通に取り組み、生活者の立場に立った流通の在り方を、科学的に研究教育し、日本のみならず世界の人材を養成することが、真の流通革命を実現し人類に豊かな社会をもたらす大道と確信して建学されました。以来、生活者の立場に立った流通の科学的研究と、日本のみならず世界が必要とする人材の育成を目標に、産学の連携を基盤とするユニークな実践の学を研究しています。



開学時は商学部のみを設置でしたが、1992（平成4）年には情報学部が、1996（平成8）年に大学院流通科学研究科（博士前期・後期課程）が、そして2001（平成13）年にはサービス産業学部が開設されました。2007年には創立20周年を迎えます。現在では1研究科3学部7学科（学部定員900名）を擁し、キャンパス約4万坪に、約4,500名が学んでいます。

社会の現実に根差した「実学」を基本に、国際的人材の育成につとめ、広く社会に開かれた大学をめざし、新しい地域社会、日本の社会に、そして世界に必要な人材を送り出しています。

締切迫る

第54回 全国研究大会自由論題報告募集!

平成18年10月27日(金)～10月29日(日)に開催される第54回全国研究大会(開催校:流通科学大学、兵庫県神戸市西区)での自由論題報告を募集します。下記要領に従ってお申し込みください。今回の募集は締切までの期間が短いため、締切期日にご注意ください。

<応募要領>

1. 応募資格: 本学会の会員

ただし、1年以内に報告された方の応募はご遠慮ください。

2. テーマ: 本学会の目的に沿う以下のもの

- ・経営体の諸活動に関する実践的研究
- ・日本的経営および国際的経営の研究
- ・経営者・管理者の実践能力を育成するための経営教育の研究

3. 応募用紙(A4サイズ1枚)……以下①～⑤を明示してください。体裁は任意です。

- ①氏名(漢字・仮名およびアルファベット)
- ②報告テーマ
- ③所属(現職および職位)
- ④連絡先(自宅および所属先の電話番号・FAX番号、E-mailアドレス)
- ⑤報告要旨(報告内容を200字程度にまとめてください)

上記用紙を締切期日までに郵送、FAXまたは電子メールでお送りください。応募多数の場合ご希望に添えないこともございます。予めご了承ください。

4. 締切: 平成18年7月21日(金) 必着【締切至近】

5. 応募先・お問い合わせ先

日本経営教育学会 第54回大会・大会委員長 加藤茂夫

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-8-4

(株)山城経営研究所内 日本経営教育学会事務局

TEL 03(3264)2100 FAX 03(3234)9988

E-mail name@kae-yamashiro.co.jp

編集後記

会報第240号をお届けします。会員の皆様のご参加を得て、第53回全国研究大会は盛会でした。10月には流通科学大学(兵庫県神戸市)にて第54回全国研究大会の開催が予定されており、本大会での自由論題報告の応募締切が間近となっております。皆様奮ってご応募下さい。

今号をもちまして会報委員も交代となります。皆様に支えられた3年間でした。どうもありがとうございました。
上野哲郎・山中伸彦

発行 日本経営教育学会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-8-4
株式会社山城経営研究所(担当:寿)
TEL 03-3264-2100 FAX 03-3234-9988
E-mail: name@kae-yamashiro.co.jp
URL: http://www.j-keieikyoku.jp/